

高南地区

社協だより

編集・発行 56号
高南地区
社会福祉協議会

愛ちゃん と 希望くん



共同募金シンボルマー

地区社協目標

- ◎ 安心して暮らせる
- ◎ 共に暮らせる
- ◎ 支えあえる
- ◎ 潤いのある

福祉のまじりく

変えよう意識と取り組みを!!

高南地区社会福祉協議会

会長 坂本 哲郎

新春の候、皆様には、益々ご健勝のことと拝察いたします。

平素は社協の活動に対し、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナウイルス感染症対策に終始した一年でしたが、今も感染の拡大により恐怖にさらされています。

社協の活動も多人数での活動自粛や、3密対策の制約の中で計画した事業の一部しか実施できない状況になっています。誰もが日常での人との接触を極力避けて、自助の生活が求められています。本日にサポートを必要としている世帯への支援ができていない状況下ではありますが、皆様にはソーシャルディスタンスを配慮して、ご近所へのお声掛けをお願い致します。

これまでの福祉行政から現在は地域の福祉活動も公助の前に共助で出来ることを求められています。

共助を支えるものは皆様方お一人お一人の思いやりと助力が不可欠です。

コロナウイルスの収束が見えない困難な中ではありますが、旧態然とした考え方や取り組みではなく10年20年後の高南地区に思いをはせ地域コミュニティを醸成し、活力あふれる地域にするための意識改革と取り組みに、ご協力をお願い致します。

最後に日常生活の中で昼夜を問わずコロナウイルス感染症対策にお心を配られ、看護に励んでいる皆様に心より御礼申し上げます。

本年が皆様にとって平穩に暮らせる良い年であります様、ご祈念を申し上げます。



高南社協からのお知らせ!!

新型コロナウイルス感染症の影響は諸活動実施にあたり困難を極めています。「敬老会」は80才 85才になられた方に、敬老の日までに記念品をご自宅に届けさせていただき、お祝いの印とさせて頂きました。

また「ひとり暮らし高齢者の集い」は密集・密閉に担保がもてなく、やむなく中止しましたが、感染予防として百八十一名の皆さんに「マスク」を贈りました。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し安心して暮らせる日常がきますよう皆様と共に祈念致します。

サロン「竹の子会」は弓投・藪山自治会活動の一環として平成三十年十一月に立ち上げました。名前は「竹のように真っ直ぐに!! 節を持って強く!! 健康的に過ごして行こう!!」との参加者の総意を込めています。

活動は毎週木曜日、十時〜十二時まで行い、まもなく百回を迎えます。参加者は平均十名です。

いきいき百歳体操のDVDを見ながら一時間十五分みっちり行い、そしておしゃべりタイムの「茶話会」。ワイワイ、ガヤガヤ毎回話題はつきず、あつと言う間の四十五分です。今後も気を付けていることは、新型コロナウイルス感染症拡大防止です。手のアルコール消毒、マスクの着用、参加時の体温測定と記録、窓を開けて換気を良くし、茶話会でも、飲食以外はマスクの着用をしています。

「竹の子会」は生活の一部じゃけん、あこへ行かんと一週間が終わった気がせんよー」との参加者の声を胸に、今後も皆さんと楽しく活動を行っていきたいと思っています。

弓投・藪山自治会
竹の子会代表 三吉 一慶



竹の子会の活動風景

心の健康について

広島市白木地域包括支援センター

センター長 真多 えり

平素より当センターの運営に多大なるご支援を賜りこの場をお借りして感謝申し上げます。

当センターは相談業務を柱としていきます。テレビをつけると「本日の感染者数」の報道があり、会話をすれば必ずあがる新型コロナウイルス感染症について、明日は我が身という危機感を持ちながら対面や訪問対応をしております。

コロナ禍により、リモートワークによる相談業務が推奨されていますが、対象者が高齢者であるためインターネットを活用した面談・相談業務は困難を極めます。よって面談時はマスクを着用し、消毒液を携帯しての訪問活動をしています。

我々の訪問活動を不安視されることも在ります。このような場合、電話での対応となります。

新型コロナウイルスは未知であることから不安感が煽られます。環境の変化や先の見えない状況、行動の不自由さの中で皆様は心の健康を維持する為にどのような方法をとっていますか。

例えば

①身体を温める（運動・入浴・食事）

②心に負荷が懸かかる自分を認める。

③これまでやりたくてもできなかったことに時間を充てる。

など自分に合いそうな方法があれば是非取り入れてみて下さい。様々な情報が行き交うなかで便利さの反面、情報過多に起因するストレスに注意が必要です。環境の変化や先の見えない状況、行動の不自由さの中で一生懸命生活し、知らず知らずのうちに緊張が続いています。こんな時は無意識のうちに気持ちに力がいり痛みやイライラ、不安もたかまります。

ご自分に合いそうな方法があれば是非取り入れてみてください。

目や頭を休め、心静かな瞬間を楽しむことも忘れずに過ごしたいですね。

相談先に迷った場合は、当センターをお気軽に活用下さい。



今年度も宜しくお願い致します。

地域福祉団体に

応援金の支給がありました

新型コロナウイルス感染症の影響を受けやすい困難を抱えた人々を、これまで共助の精神に立ち様々な形で支援してきた地域の福祉関係団体に、安心して活動を再開・継続して下さいと応援金十万円を広島市社会福祉協議会より支給されました。

【応援金をうけた団体名】

- ・高南地区社会福祉協議会
- ・高南地区老人クラブ連合会
- ・高南地区女性会
- ・広島市立高南小学校PTA
- ・高南学区子ども会育成協議会
- ・高南学区自主防災会連合会
- ・高南学区公衆衛生推進協議会
- ・高南学区体育協会
- ・高南地区青少年健全育成連絡協議会
- ・高南地区母子寡婦福祉会
- ・高南地区自治会連合会
- ・高南学区防犯組合
- ・各団体内で新型コロナウイルス感染症予防のため、消毒液やマスク購入、また新しい生活様式に対応するためICT環境の整備に係る費用に充当するなど、応援金の趣旨に沿って有効にご活用下さい。

いきいきポイント事業が

拡大されました!!

いきいきポイント事業が七十才以上から六十五才以上に九月から変更になりました。百歳体操やグラウンドゴルフ、ゲートボール、ウォーキングなどのスポーツから公園の草取り、地域の清掃、子どもの見守り活動と多くの行事が対象になっています。

これらの行事に参加することによって多くの人と触れ合うこととなります。またお互いの見守り活動にもなりふれあいの和が広がります。

とは言え新型コロナウイルス感染症の終息は見えず「マスクの着用」「丁寧な手洗い」「三密の回避」と細心の気づきが必要でです。





いきいき健康教室 (高南地区公衆衛生主催)
「今、知っておきたい感染症対策」

講師 安佐北保健センター

医師 石崎 宏美 様

「手洗いチェック」&指導

保健師 戸田 敦子・柿田 冴子 様

新型コロナウイルスの流行に伴い、皆様の感染症対策に対する意識が高まっていることが、参加の皆さんを見ていてもわかりました。
 一方で、冬が近づくにつれてインフルエンザやノロウイルスなどの、新たな感染症も見込まれ心配な季節です。
 今回の教室で、改めて感染症対策について学び元気に冬を乗り越えて行こうと皆さん真剣に講演に耳を傾けていました。また実践の「手洗いチェック」では水道で実際に「手」を洗いどれだけ洗い残しがあるか「光」を当てて調べると多くの洗い残しがある事がよくわかりました。
 今回の健康教室を通じて改めて、「丁寧な手洗い」「マスクの着用」「3密の回避」について学びました。



こまめな
手洗い

マスクの
着用



感染症大防止

3密の回避!!

密接・密着・密閉



原爆死没者記念式の
献花者として

世羅 ゆみ香

私は被爆三世です。曾祖父、大叔父そして祖母が被爆者でした。祖母は七十五年前の八月六日現在の通信病院で看護師として働いていました。原爆が投下された午前八時十五分は、地下室に保管してある患者さんのカルテを探していたため命が助かったそうです。

これまでの私は、八月六日の八時十五分に流れるサイレンで黙とうするだけでしたが、今回は献花者として平和記念式に参列し、被爆者家族として感慨深いものがありました。亡くなった祖母達も喜んでいると思います。

これから核兵器のない世界にしていく為にも、被爆地である広島・長崎からのメッセージに耳を傾け、少しでも多くの人に、この地で起きた惨劇を知って頂きたいのです。



献花に向かう各地区から選ばれた献花の皆さん

ひとり暮らし

高齢者年齢の皆様へ!!

マスクを配布しました

社会福祉協議会事業の大きな柱の一つ「ひとり暮らし高齢者の集い」を新型コロナウイルス感染症の終息が見えずやむなく中止しました。

笑顔で話し、楽しく食事をし、お互いが元気をもらええる行事だっただけに残念でたまりません。

終息の強い願いを込めて感染症予防対策の一助になればと、また皆さんの日常生活が益々活発になるよう願って「マスク」を配布させて頂きました。

長いトンネルの先にある平穏な日常生活に一日も早く戻り皆様と共に、大きな声で笑えることを心より祈りたいと思います。



高南区区献血会に

ご協力有難う御座いました

七月末の暑い中、多くの皆様のご協力を頂き大きな成果を得ることができました。今回は自治連青年部の皆様が新たに協力を申し出て頂き、自ら献血をすることは勿論、買い物に来た人を積極的に献血に呼び込んでいただきました。いままでも地区諸団体の協力を頂いていましたが、新たな力が加わることよってさらに大きな成果（例年より二十名多い）が生まれることが証明されました。

今後ともご協力頂きますよう宜しくお願い致します。

高南区区献血協力会

高南区公衆衛生

推進協議会からのお知らせ!!

今年度予定していましたが、施設見学会、健康ウォーク、高南等の行事を新型コロナウイルス感染症のため中止させて頂きました。また公衛協総会は四十六名の公衛協推進委員に総会資料を送付して審議頂きました。大多数の皆さんに賛同頂き有難う御座いました。次年度は皆さんが安心して行事に参加できる世の中になりますよう祈念致します。

高南社協会長杯グラウンドゴルフ大会

十一月二十二日高南小学校グラウンドにて五十名の参加を頂き開催した。新型コロナウイルス感染症の影響か参加者が例年より二十名少なくなりました。天候が危うい中、予定の四ゲームを競った。

入賞は次の皆さんです。

優勝	盛川 敬子	7 2 打
二位	河原 畔	7 2 打
三位	世羅 成人	7 2 打
四位	田中 亀雄	7 3 打
五位	山根 肇	7 3 打
	一打 2	二打 1 1
	一打 2	二打 1 6

同点ジャンケンで決定した

皆さん協力有難う御座いました。

赤い羽根共同募金

ご協力有難う御座いました。今後とも宜しくお願い致します。



photo - 761817

車イスの無料貸し出しをしています。お気軽に下記まで申し込みください。年平均15件貸し出し、延べ日数140日のご利用を頂いています。



非接触温度計の貸し出しをしています。自治会活動、サロン会、その他会合にご利用下さい。



プロジェクトの無料貸し出しをしています。自治会活動に、サロン活動にご利用ください。参加者みんなで画面を見ることで理解が深まります。

申込先 いずれも下記へ
高南社協 828-2536 (留守電)
またはメモ書き (必要事項を記入して) を社協ポストに入れてください。

福祉の灯

自 令和二年七月一日
至 令和二年十二月三十一日

八月六日 藤田 松子様

八月十三日 今村 ヨシ子様

九月二十七日 佐々木 輝幸様

十月二十六日 新出 康子様

十二月十日 高岡 敏行様

十二月十四日 宮木 正様

十二月二十二日 大田 玲子様

以上の皆様より「福祉事業の活動に役立てて下さい」と、ご厚志を頂きました。福祉・ボランティア基金に繰り入れ福祉の向上に役立たせて頂きます。

皆様の善意に感謝し厚く御礼申し上げます。

編集後記

今は新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まりません。

今もう一度、新型コロナウイルス感染症の基本に戻り防止対策を徹底し「うつらない」、「うつさない」を念頭に置いて新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に皆様と一緒に取り組みましょう。